
伊勢崎市教育委員会会議録

令和8年1月19日

伊勢崎市教育委員会

開催年月日 開催の場所	令和8年1月19日(月) 市役所北館4階会議室																								
	◇ 会 議 日 程 ◇																								
	第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言																								
	※出席委員 三 好 賢 治 (教育長) 里 見 哲 也 (教育長職務代理者) 野 口 理英子 (委員) 矢 島 祐 介 (委員) 佐 塚 公 代 (委員)																								
	※説明のため出席した者 <table data-bbox="459 1003 1102 1507"> <tr><td>教 育 部 長</td><td>二 上 哲 也</td></tr> <tr><td>教 育 部 副 部 長</td><td>田部井 恵美子</td></tr> <tr><td>総 務 課 長</td><td>大 平 貴 清</td></tr> <tr><td>総務課政策調整担当</td><td>井 野 幸 枝</td></tr> <tr><td>教 育 施 設 課 長</td><td>井 上 宗 春</td></tr> <tr><td>学 校 教 育 課 長</td><td>神 立 誠</td></tr> <tr><td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td><td>杉 原 啓 介</td></tr> <tr><td>学 務 課 長</td><td>関 根 由 夏</td></tr> <tr><td>健 康 給 食 課 長</td><td>百 瀬 剛 志</td></tr> <tr><td>生 涯 学 習 課 長</td><td>高 橋 浩 一</td></tr> <tr><td>図 書 館 課 長</td><td>和佐田 靖 子</td></tr> <tr><td>文 化 財 保 護 課 長</td><td>吹 上 惠 一</td></tr> </table>	教 育 部 長	二 上 哲 也	教 育 部 副 部 長	田部井 恵美子	総 務 課 長	大 平 貴 清	総務課政策調整担当	井 野 幸 枝	教 育 施 設 課 長	井 上 宗 春	学 校 教 育 課 長	神 立 誠	四ツ葉学園中等教育学校事務長	杉 原 啓 介	学 務 課 長	関 根 由 夏	健 康 給 食 課 長	百 瀬 剛 志	生 涯 学 習 課 長	高 橋 浩 一	図 書 館 課 長	和佐田 靖 子	文 化 財 保 護 課 長	吹 上 惠 一
教 育 部 長	二 上 哲 也																								
教 育 部 副 部 長	田部井 恵美子																								
総 務 課 長	大 平 貴 清																								
総務課政策調整担当	井 野 幸 枝																								
教 育 施 設 課 長	井 上 宗 春																								
学 校 教 育 課 長	神 立 誠																								
四ツ葉学園中等教育学校事務長	杉 原 啓 介																								
学 務 課 長	関 根 由 夏																								
健 康 給 食 課 長	百 瀬 剛 志																								
生 涯 学 習 課 長	高 橋 浩 一																								
図 書 館 課 長	和佐田 靖 子																								
文 化 財 保 護 課 長	吹 上 惠 一																								
	※総務課職員出席者 <table data-bbox="459 1556 1102 1682"> <tr><td>書 記</td><td>阿左美 裕 美</td></tr> <tr><td>書 記</td><td>石 倉 雄 輔</td></tr> <tr><td>書 記</td><td>神 部 結 衣</td></tr> </table>	書 記	阿左美 裕 美	書 記	石 倉 雄 輔	書 記	神 部 結 衣																		
書 記	阿左美 裕 美																								
書 記	石 倉 雄 輔																								
書 記	神 部 結 衣																								
開 会	———— 開会宣言 ———— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。																								
会議録署名委員の指名	———— 会議録署名委員の指名 ———— 教育長から会議録署名委員として矢島委員、佐塚委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。																								
前回会議録の承認	———— 前回会議録の承認 ————																								

<p>会議録署名委員の署名</p>	<p>12/22の会議録の承認を求め、承認された。</p> <p>——— 会議録署名委員の署名 ———</p> <p>12/22の会議録に署名をいただいた。 教育長、野口委員、矢島委員署名</p>
<p>教育長報告</p>	<p>——— 教育長報告 ———</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>1. 「令和7年度文部科学大臣優秀教職員表彰の受賞者について」、資料を基に報告があった。</p> <p>2. 「令和7年度群馬県教職員表彰の受賞者について」、資料を基に報告があった。</p> <p>3. 「令和7年度市内幼小中学校美術展について」、12月6日から8日に人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センターで市内幼小中学校及び特別支援学校児童生徒の作品を展示公開した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>4. 「令和8年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、志願状況及び倍率や1月24日に選抜試験を実施し、2月4日に合格者の発表をする旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《学務課長》</p> <p>5. 「令和7年度就学援助費認定率について」、資料を基に報告があった。</p> <p>《図書館課長》</p> <p>6. 「伊勢崎検定「郷土史A」の実施について」、2月20日に伊勢崎市図書館で実施する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>7. 「市史編さんシンポジウムの開催について」、3月15日に赤堀芸術文化プラザで開催される旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《野口委員》</p> <p>文部科学大臣優秀教職員表彰、群馬県教職員表彰について、先生方の日ごろの取組を表彰されたことを嬉しく思いました。基本的な質問ですが、選考の基準やどのようなプロセスで受賞されたのか教えてください。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>まず、群馬県教職員表彰ですけれども、教育委員会から各学校長に依頼して教員を推薦していただきます。県の教職員表彰は大別して3つの部門がありまして、菊池教諭が受賞した貢献部門は50歳代の教員が対象です。それから荒井教諭、廣瀬教諭が受賞した優秀教職部門は40歳代の教員が対象です。また、今回は該当がありませんでしたが、奨励部門は30歳代の教員が対象です。市の教育委員会で各学校から推薦された教員を協議しまして、県の教育委員会に推薦させていただき、最終的に県の教育委員会で優秀者が決定されます。また、文部科学大臣表彰ですが、今年度受賞した中嶋教諭につきましては、令和3年度に県の優秀教職員部門で受賞されました。文部科学大臣優秀教職員表彰については、過去に県の優秀教職員表彰を受賞した教員の中から、県が文部科学大臣表彰に推薦し、受賞に至ったという経緯でございます。</p> <p>《野口委員》</p> <p>子どもたちの表彰はすごくたくさんあるのですが、先生方が受賞できる機会</p>

は少ないという印象がありまして、こういった形で頑張っている先生方が受賞できる機会がもっとたくさんあるといいなと思います。

《里見委員》

伊勢崎検定「郷土史A」について、地元の歴史を学ぶきっかけとして非常に良い取り組みだと思います。今回が何回目になるのか、ということ。また、定員が30名ということですが、希望者数は定員に対してどのような状況でしょうか。最後に、受検をされた方の感想を教えてください。

《図書館課長》

まず、回数ですけれども、今年度が3回目です。1回目、2回目と土日に開催しましたが、働いている方のご意見をお伺いして、今回は初めて平日の夜に開催します。より参加しやすい形になると考えています。定員については変わらず30人ですが、昨年は15人でした。参加者の平均点が100点中43点と、非常に内容が濃くなっていたかと思います。基本的には伊勢崎市史ですとか旧町村の市史をベースに作っていただいております。そちらをよく見ていただくと分かるようになっていきます。参加者からの感想としては、「改めて分かったことがありました。」「ちょっと難しかったですけどまた挑戦したいと思います。」という感想をいただいております。

《里見委員》

非常に有意義な取り組みなので、ぜひ市民の皆さんに周知をお願いしたいと思います。

《矢島委員》

美術展について、資料に「造形美術教育の一端を理解してもらおう。」とありますが、家庭や地域の方々に感動を与えることなのかなと読み取ることができました。子どもたちが作品を作る時には創作する意図や偶然生まれてくる効果を体験できます。また、表現することへの挑戦、楽しさ、難しさを感じる機会を子どもたちに与えていただいたと感じています。課長さんをはじめ、学校の先生方に感謝を申し上げたいなと思っています。質問なんですが、展示会の代表作品はここに来ない子どもたちにも見られる機会はあるのでしょうか。

また、二点目に、就学援助費認定率について、学校生活の充実を目指すという認定の趣旨を説明いただきました。そして、丁寧な対応をされていることも説明がありました。昨年よりも71人、0.5%も認定の方が増えているということで、必要な方が支援を受けられている、という意味では良かったと思うと同時に、援助が必要な方が増えている社会でないといいなと思います。複雑な思いをしながら、この事業は必要な方に支援を届けていただいているのだと感じました。

三点目に市史編さんのシンポジウムについて、荘園が伊勢崎にもあったということがパンフレットで分かったんですけれど、トークセッションに大学の先生をはじめ、高校生が参加し、調査活動の成果を発表されるということでした。学校の授業を受けるということだけでなく、自律的な学習、自分の時間を使って自分の調べたいことを調べる、ということに挑戦する機会を作っていただいていることに感謝いたします。若い人たちが活躍できるシンポジウムなどの機会をぜひ作っていただきたいと思いますので、引き続きよろしく申し上げます。

《学校教育課長》

美術展についてですが、各学校については学級ごとに出展できる作品が少な

いものですから、出展できない子どもたちの作品については校内で展示をしまして授業参観、保護者面談、また、地域の方については学校開放いたしまして見ていただくような対応としています。

《佐塚委員》

1と2の教職員表彰ですが、今年度は小学校の先生方が受賞しているようですけれども、中学校や幼稚園の先生も表彰されていらっしゃるのでしょうか。

また、3の市内幼小中学校美術展についてですけれども、展示会に行かせていただきました。夕方4時の遅い時間でしたが、たくさんの方が家族連れでいらっしゃいました。展示を見ていましたら、私の隣にいた同年代の方が「孫の作品を見てください。」と手を引っ張るように連れて行ってくださいました。境の3年生の作品でしたが、家庭での様子をお話いただきながら「リコーダーを吹く私」という題で、「手が素晴らしいでしょう。」と子どもの成長を目の当たりにして嬉しそうな様子に、私も嬉しくなりました。家庭での姿とは違う子どもの成長した姿を共有する素晴らしい機会になっているのだと感じました。

また、子どもの作品の題名を非常におもしろく拝見させていただきました。幼稚園では「ダイコンを掘っているわたし」という題で、目も髪もバサバサになって引っ張っているような個性的で生命力に溢れている絵がありました。また、中学生になると技術的に向上し、表現力もついてきて、先生方の教科指導力が発揮されていて、子どもが学んでいる姿を感じることができました。中学生は自画像が多いなと思いました。私は言葉を大事にしながらかける癖がありまして、自画像の題が「試行錯誤」とか「不安と悩み」とか「今を生きる私と未知の世界」とか、素晴らしい言葉の世界が作品の中に現れていて、自分の内面を見つめるいい機会になっているなと思いました。今はAIで作文でも美術作品でもできてしまう時代になっていますけど、時間をかけて自分の内面と出会って作品を作っていく体験は子どもたちに良い機会になっていると思います。

もう一つ、感想として、最近は風景画が少ないと感じています。私の昔の話ですけれども、美術の時間になると外に出て赤城山ばかり書いていた思い出があります。北小の6年生の中に「私の大切な風景」という題の中で3点ほど旧時報鐘楼の絵を見ましたが、故郷の風景をしっかりと見つめることはすごく大事なことだと思いました。自分の生まれ育ったところの身近な風景を鑑賞し、表現することは大事なことです。身の回りのことを美術的な意識の中で活かしていくことが大事だと感じまして、お話しさせていただきました。

《学校教育課長》

優秀教職員表彰の件でございますが、昨年度の県の表彰者は3名のうち2名は中学校の教職員でございました。今回はすべて小学校教員ですが、中学校も対象でございます。幼稚園教諭につきましてはこちらの表彰は対象外です。

我々としては、子どもたちのふるさと学習というのもしておりますけれども、図工を通して絵を通して自分の故郷をしっかりと意識づけられるような創作活動を考えていきたいと思っています。

事前質問

—— 事前質問 ——
なし

<p>議 事</p>	<p>—— 議案 ——</p> <p>議案 1 号「令和 8 年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出当初予算の見積りについて」教育長から上程があった。</p> <p>教育部長から資料を基に説明がされた。</p> <p>《里見委員》</p> <p>令和 7 年度の予算に対して、増えているのか減っているのか、またその金額についても教えていただけますでしょうか。また、もう一つは主たる要因について、一つか二つ教えてください。</p> <p>《教育部総務課長》</p> <p>令和 7 年度の金額と主たる要因については後に調べてお伝えさせていただきます。</p> <p>《矢島委員》</p> <p>国の方でも話題に上がっている学校給食費無償化について、当初予算の中に含まれているのか伺いたと思います。</p> <p>《健康給食課長》</p> <p>令和 8 年度から小学生分を無償化するという報道が出ています。実際に国や県を注視しながら令和 8 年度の無償化を進めていければと考えていますが、令和 8 年度の予算要求時にはまだその話が出ておりませんでしたので、小学生分の無償化は予算に含まれておりません。</p> <p>《教育長》</p> <p>給食費の無償化につきましては準備を進めております。今現在、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して 1 月から 3 月まで小学校の給食費の無償化を行い、その延長線上で令和 8 年度についても無償化を進めていく、ということがございます。このあと議会でご審議いただくところですけれど、ご意見をいただきながら、実現に向けて進めていきたいところがございます。(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p>
<p>その他の事項</p>	<p>—— その他の事項 ——</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回の教育委員会の日程について <p>2 月 1 2 日 (木) 午後 2 時 市役所本館 5 階職員研修室</p>
<p>閉 会</p>	<p>—— 閉会宣言 ——</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p>

伊勢崎市教育委員会会議録

令和8年2月12日

伊勢崎市教育委員会

<p>開催年月日 開催の場所</p>	<p>令和8年2月12日(木) 市役所本館5階職員研修室</p> <p>◇ 会 議 日 程 ◇</p> <p>第1 開会宣言 第2 会議録署名委員の指名 第3 前回会議録の承認 第4 会議録署名委員の署名 第5 教育長報告 第6 事前質問事項 第7 議事 第8 その他の事項 第9 閉会宣言</p> <p>※出席委員</p> <p>三 好 賢 治 (教育長) 里 見 哲 也 (教育長職務代理者) 野 口 理英子 (委員) 矢 島 祐 介 (委員) 佐 塚 公 代 (委員)</p> <p>※説明のため出席した者</p> <table border="0"> <tr> <td>教 育 部 長</td> <td>二 上 哲 也</td> </tr> <tr> <td>教 育 部 副 部 長</td> <td>田部井 恵美子</td> </tr> <tr> <td>総 務 課 長</td> <td>大 平 貴 清</td> </tr> <tr> <td>総務課政策調整担当</td> <td>井 野 幸 枝</td> </tr> <tr> <td>教 育 施 設 課 長</td> <td>井 上 宗 春</td> </tr> <tr> <td>学 校 教 育 課 長</td> <td>神 立 誠</td> </tr> <tr> <td>四ツ葉学園中等教育学校事務長</td> <td>杉 原 啓 介</td> </tr> <tr> <td>学 務 課 長</td> <td>関 根 由 夏</td> </tr> <tr> <td>健 康 給 食 課 長</td> <td>百 瀬 剛 志</td> </tr> <tr> <td>生 涯 学 習 課 長</td> <td>高 橋 浩 一</td> </tr> <tr> <td>図 書 館 課 長</td> <td>和佐田 靖 子</td> </tr> <tr> <td>文 化 財 保 護 課 長</td> <td>吹 上 惠 一</td> </tr> </table> <p>※総務課職員出席者</p> <table border="0"> <tr> <td>書 記</td> <td>阿左美 裕 美</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>石 倉 雄 輔</td> </tr> <tr> <td>書 記</td> <td>神 部 結 衣</td> </tr> </table>	教 育 部 長	二 上 哲 也	教 育 部 副 部 長	田部井 恵美子	総 務 課 長	大 平 貴 清	総務課政策調整担当	井 野 幸 枝	教 育 施 設 課 長	井 上 宗 春	学 校 教 育 課 長	神 立 誠	四ツ葉学園中等教育学校事務長	杉 原 啓 介	学 務 課 長	関 根 由 夏	健 康 給 食 課 長	百 瀬 剛 志	生 涯 学 習 課 長	高 橋 浩 一	図 書 館 課 長	和佐田 靖 子	文 化 財 保 護 課 長	吹 上 惠 一	書 記	阿左美 裕 美	書 記	石 倉 雄 輔	書 記	神 部 結 衣
教 育 部 長	二 上 哲 也																														
教 育 部 副 部 長	田部井 恵美子																														
総 務 課 長	大 平 貴 清																														
総務課政策調整担当	井 野 幸 枝																														
教 育 施 設 課 長	井 上 宗 春																														
学 校 教 育 課 長	神 立 誠																														
四ツ葉学園中等教育学校事務長	杉 原 啓 介																														
学 務 課 長	関 根 由 夏																														
健 康 給 食 課 長	百 瀬 剛 志																														
生 涯 学 習 課 長	高 橋 浩 一																														
図 書 館 課 長	和佐田 靖 子																														
文 化 財 保 護 課 長	吹 上 惠 一																														
書 記	阿左美 裕 美																														
書 記	石 倉 雄 輔																														
書 記	神 部 結 衣																														
<p>開 会</p>	<p>———— 開会宣言 ———— 教育長から開会宣言があり、全員出席の旨の発言があった。</p>																														
<p>会議録署名委員の指名</p>	<p>———— 会議録署名委員の指名 ———— 教育長から会議録署名委員として佐塚委員、里見委員、議案の説明者として教育部長、教育部副部長、総務課長、総務課政策調整担当、教育施設課長、学校教育課長、四ツ葉学園中等教育学校事務長、学務課長、健康給食課長、生涯学習課長、図書館課長、文化財保護課長の指名があった。</p>																														

<p>前 回 会 議 録 の 承 認</p>	<p>—— 前回会議録の承認 ——</p> <p>1 / 19の会議録の承認を求め、承認された。</p>
<p>会議録署名委員の署名</p>	<p>—— 会議録署名委員の署名 ——</p> <p>1 / 19の会議録に署名をいただいた。</p> <p>教育長、矢島委員、佐塚委員署名</p>
<p>教 育 長 報 告</p>	<p>—— 教育長報告 ——</p> <p>《総務課長、学校教育課長》</p> <p>1. 「令和7年度「いせさき元気大賞」の受賞者について」、総務課長から、世界一大きな絵2025プロジェクトの群馬県代表として参加した、四ツ葉学園生徒会本部と美術部が受賞した旨、資料を基に報告があった。続けて、学校教育課長から、境南中学校区内の史跡を巡るオリジナルウォーキングマップの作成を行った、境南中学校美術部の生徒が受賞した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《学校教育課長》</p> <p>2. 「令和7年度移動音楽教室について」、群馬交響楽団による移動音楽教室が5日間の日程で行われ、市内の小学4、6年生、中学2年生、四ツ葉学園1～3年生、伊勢崎特別支援学校小学6年生及び中学2年生並びに希望した保護者が鑑賞した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>3. 「令和7年度 I S E S A K I プログラミングキャンプについて」、市内の中学校・中等教育学校2、3年生を対象に、2回の事前研修、3日間の東京での研修、事後研修の報告会が行われた旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《四ツ葉学園中等教育学校事務長》</p> <p>4. 「令和8年度四ツ葉学園中等教育学校入学者選抜検査について」、1月24日に228名が選抜検査を受検し、判定会議、学校長の可否決定を経て、2月4日に男女各64名の合格者を発表した旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《図書館課長》</p> <p>5. 「令和7年度いせさき学習堂 郷土文化講座＋ワークショップの開催について」、3月8日に赤石楽舎で、後藤大樹准教授を講師とし、銘仙に関する講座とブロックプリントを体験するワークショップを開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《文化財保護課長》</p> <p>6. 「令和7年度収蔵資料展「江戸・明治・大正を彩るおひなさま」及びパネル展「写真で全員集合！！伊勢崎出土の重要文化財埴輪」の開催について」、江戸・明治・大正期の雛人形の展示を2月13日から3月22日まで、伊勢崎市出土の重要文化財の埴輪に関するパネル・スライド展を2月13日から5月31日まで赤堀歴史民俗資料館で開催する旨、資料を基に報告があった。</p> <p>《里見委員》</p> <p>今回開催される郷土文化講座＋ワークショップは、いせさき学習堂の具体的な施策の一つとして実施されるものと認識しています。先月の定例会で報告のあった伊勢崎検定「郷土史A」も、いせさき学習堂の具体的な施策の一つと認識しています。以上を踏まえ、いせさき学習堂というもののコンセプトがありましたら教えてください。</p>

《図書館課長》

学習堂とは、江戸時代に伊勢崎藩で藩士を教育するために設立された学校のことです。当時、地域には庶民の方が学ぶ郷学という場があり、学習堂はこれらの郷学に教材や講師を派遣し、学びを支援していました。学びを支援する伝統を現代の図書館の役割とし、図書館事業として、学びを提供する事業をいせさき学習堂を銘打って開催しています。主に郷土文化に関する事業を開催し、伊勢崎の文化に触れていただきたいという思いで行っています。

《矢島委員》

境南中学校のウォーキングマップの資料を見ましたが、中学生が自分の地元の文化財、史跡を史談会の方に聞きながら、歩き、再構築し、ウォーキングマップにまとめるのはすごいことだと思います。ウォーキングマップの絵も上毛かるたのような筆致ですごいなと思いました。説明書きも史談会の方に聞きながらコンパクトにまとめたものと推察されますが、コンパクトにまとめるということはとても大事なことだと思います。このような立派なことを、生徒が学校の先生や地域の方と連携して作ったということにとっても感動しました。こういったものを伊勢崎市民の方々だけでなく、全国の中学生や少し足腰の弱くなった大人の方々にも、紙ベースだけではなくデジタルツールを活用して発信してもらえると、元気が出るだろうと思いました。

《野口委員》

自分は、生成AIに対し未だ恐怖感があり、なかなか活用できないと自覚していますが、様々な場所で利用されているのだろうと思います。今回、プログラミングチャレンジキャンプに参加された生徒が、事後研修でアプリを提案したというお話を伺いました。生成AIは自分の生活とは離れたところにあると感じていましたが、おばあちゃんの薬の飲み忘れを防止するアプリの提案に、心が通っていると感じました。家族の困りごとを自分が勉強してきたことで解決しようという気持ちが伝わってくるような提案だと思い、とても心が温まりました。このような取り組みがより広がっていくといいなと思いました。

《佐塚委員》

いせさき元気大賞について、昨年の元気大賞は、個人で陸上や読書感想文、童話の制作などの分野で受賞された方がいらっしまったと思いますが、今回はこの2団体だけだったのでしょうか。

移動音楽教室について、四ツ葉学園は前期課程の1～3年生が一同に音楽鑑賞をするということなので、3年に1度行くと理解してよいのでしょうか。こちらは、保護者の方も多く出席されていてよかったと思いました。

ISESAKIプログラミングチャレンジキャンプについて、おばあちゃんが薬を飲み忘れないようにするための、非常に生活に密着し、身近な問題の解消のためのアプリを提案するという能力、すなわち、気持ちの入った技術や能力を学んできたことに非常に感心いたしました。グローバルイングリッシュキャンプと並んでよい企画だと感じました。

四ツ葉学園の入学選抜検査についても、採点に関して教員が全員で判定に入り、志願者の名前や小学校名を伏せて行うという細かな配慮がなされていて素晴らしいと思いました。

いせさき学習堂や赤堀歴史民俗資料館の収蔵資料展について、色々なところ、例えば大学と協力されており、古くからある伊勢崎銘仙をテキスタイルデ

ザインという新たな視点から見ていくことは、伊勢崎に流れる織物のDNAを刺激するとても良い取り組みだと思いました。このような活動について、図書館を中心として行っていただけるのは、新しい図書館の在り方などにも通じるとてもいい視点だと思いました。サテライト研究室にも今後期待をしていきたいと思います。赤堀歴史民俗資料館で行うカードゲームも慶應義塾大学の研究室と連携して行っており、大学との連携は非常に素晴らしい方向性だと思いました。

《学校教育課長》

移動音楽教室について、四ツ葉学園は3年に一度、1～3年生の前期課程の生徒が鑑賞するという事になっています。

《総務課長》

いせさき元気大賞の受賞について、今年度、教育委員会に関係するのは2件の団体のみとなります。

《矢島委員》

移動音楽教室とISESAKIプログラミングチャレンジキャンプについて、来年度以降も継続されるのかについて伺いたいと思います。移動音楽教室に参加した子どもたちの感想を見ると、生の演奏だからこそ感じられたことが書いてあります。伊勢崎市が一人800円分の補助をすることで、子どもたちは安価で情操教育を受けることができおり、素晴らしい取り組みだと思います。プログラミングチャレンジキャンプも大きな成果が上がっており、子どもたちにも良い経験になっていると思います。今後も行うのかについて伺いたいです。

《学校教育課長》

移動音楽教室について、来年度も実施する方向で動いています。日程もある程度押さえ、会場も申請をしている状況です。プログラミングチャレンジキャンプについて、今年度初めて開催した事業であり、我々も成果を懸念していました。Apple本社に行きプログラミングに関することを体験しましたが、Apple社の社員の方も、全国的にこのような体験活動はないとおっしゃっていました。Apple社の方も非常に協力的で、生徒が体験する内容について丁寧に検討していただきました。最先端の機材で最先端の体験ができたという成果がありましたので、来年度も実施する方向で考えています。

事前質問

—— 事前質問 ——
なし

議 事

—— 議案 ——

議案2号「令和7年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入補正予算（第8号）の計上に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

（質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。）

議案3号「令和7年度教育費に係る伊勢崎市一般会計歳入歳出等補正予算（第10号）の見積り等について」教育長から上程があった。

教育部長から資料を基に説明がされた。

《矢島委員》

歳出の10款教育費、6項社会教育費、1目社会教育総務費と2目公民館費の委託料について、市が直接業務を行ったために減額になったという説明がありました。当該業務は通常委託で行っていたものでしょうか。減額幅が大きかったため質問いたしました。

《生涯学習課長》

当初、専門の資格を持った市職員の人員不足を見込み、建築業者に委託することを想定していましたが、建築課の専門職が自前で設計ができるということになったため、委託料を減額いたしました。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案4号「令和8年度伊勢崎市教育行政方針案について」教育長から上程があった。

総務課長から資料を基に説明がされた。

《矢島委員》

個別施策⑤地域や関係機関との連携の中に、部活動の地域展開について追加していただきました。重要なことを加えていただきありがとうございます。また、個別施策⑩食育及び学校給食の充実の文言修正について、「食育指導とともに」から「学校給食を通して」と変更されましたが、内容がはっきりしたと思いました。

《里見委員》

個別施策⑤地域や関係機関との連携について、この施策は子どもたちの自律的な学びや多様な学びとのつながりが期待できる非常に重要な施策だと思います。今年度以上に、来年度においても充実を図っていただきたいと思います。

(そのほか質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案5号「伊勢崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について」教育長から上程があった。

学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案6号「伊勢崎市いじめ問題調査委員会規則の一部を改正する規則案について」教育長から上程があった。

学校教育課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案7号「伊勢崎市公民館運営審議会委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)

議案8号「伊勢崎市社会教育委員の委嘱に係る臨時代理の承認について」教育長から上程があった。

生涯学習課長から資料を基に説明がされた。

<p>その他の事項</p> <p>閉 会</p>	<p>(質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>議案9号「旧境消防署の土地の取得について」教育長から上程があった。 生涯学習課長から資料を基に説明がされた。 (質問等はなく、全員異議なく原案のとおり可決された。)</p> <p>———— その他の事項 ————</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の教育委員会の日程について 3月13日(金)午後1時30分 市役所北館4階会議室 <p>———— 閉会宣言 ————</p> <p>以上により閉会する旨の宣言が教育長からあった。</p>
--------------------------	---